



国際シンポジウム「朝鮮通信使の道」
1月12日 田 13:00 — 17:30
建築会館ホール

開会の辞
三宅理一 慶應義塾大学教授、日本建築学会理事

基調講演
前野まさる 日本イコモス国内委員会委員長

セッション1 <朝鮮通信使の現在>
遠藤靖夫 朝鮮通信使日韓友情ワーク本部理事事務局長
金光植 韓国イコモス国内委員会
東原和郎 瀬戸内市助役
毛利和雄 NHK解説委員・司会

セッション2 <朝鮮通信使と歴史遺産>
金晶東 牧野大学校教授、韓国建築歴史学会会長
西村幸夫 東京大学教授
夫学柱 慶應義塾大学講師
渡辺洋子 芝浦工業大学教授・司会

日朝混交様式ともいえる新たなスタイルを生み出した事実、に光をあてます。

朝鮮通信使の道

展

朝鮮通信使四〇〇周年記念

朝鮮通信使は江戸時代を通して徳川將軍の交替にともない慶賀のために朝鮮王室から江戸に派遣された外交使節です。
今日残るこれらの建築物や土木構築物は、全体で「朝鮮通信使遺産」といふべき遺産の系をかたちづくっており、日韓にまたがる「道」としての共同遺産を、国境を越えたりニアな世界遺産として認知していくことが求められています。

2007年12月20日 日 2008年1月20日 日

日本建築学会建築博物館展示ギャラリー

Architectural Museum of the Architectural Institute of Japan (AIJ)

〒108-8414 東京都港区芝 5-26-20 建築会館

Tel:03-3456-2051 Fax:03-3456-2058

JR山手線・京浜東北線田町駅下車3分・都営地下鉄三田線・浅草線三田駅下車3分

〔主催〕日本建築学会建築博物館／日本イコモス国内委員会／韓国建築歴史学会 〔後援〕駐日大韓民国大使館 韓国文化院／「朝鮮通信使」交流議員の会／朝鮮通信使縁地協議会／GSデザイン会議